



市民のみなさん
いこいの森へ
どうぞ!

市民いこいの森で植樹祭

ツツジ、梅を林間広場に植える

桜のつぼみがほころび始めた三月二十五日、市の植樹祭が、市民いこいの森の林間広場で行われ、興や市、地元林業関係者、百三十人が出席。ツツジやサザンカ、梅を植えました。

植樹祭では川畑市長が「いこいの森も度々整備が終りました。市民の健康つくりの場所として、とことど利用してください。」とあいさつ。記念碑の除幕、代表者による梅の記念植樹、キジ二十五羽の放鳥のあと、林間広場の休憩施設周辺で、参加者全員による植樹に移り、七百本のツツジやサザンカを、しっかりと植え込みました。

市民いこいの森は、昭和四十八年二月オープン。高松タム背裏にあり、広さ三百三十ヘクタール(総合グラウンドの四十六倍)。入口から鷹岳山までは延長、三、二百五十の遊歩道が設置してあるほか、駐車場、展望休憩所も整い、周囲にはクヌギの森、大石群、奇石など自然を象徴するには絶好の場所だ。市民の手によるハイキングコースとして利用されています。

今回、植樹祭が行われた林間広場には、立派な展望休憩所も建てられ、ここからは東シナ海、筑後連山、市街地が一望に見わたせる一等地です。ここにはツツジが見ごろとなっていると思えます。

市民の皆さんも春の一日、ハイキングに出かけ体力づくりに汗を流してはいかがでしょうか。



4月号

市民の 心のふれ合う市政を

川畑市長施政方針を発表

産業の振興で浮揚発展を

人口増、市民所得対策を基本に

川畑市長は、昭和五十八年二月十日開会された、第一回阿久根市定例市議会のなかで、施政方針演説を行い、「市民の心のふれ合う公正で均衡のとれた市政を執行する。」ことを施政の理念として掲げ、過去四年間の実績をふまえ、人口増と市民所得の向上対策を二つの柱に、「新阿久根市総合開発計画」に基づき、今後有機的・協力的に市政を推進することを発表しました。ここに施政方針の全文を紹介いたします。

昭和五十八年第一回定例市議会の開会に当たり、市政に対する所信を申し述べ、議会並びに市民の皆様の一層のご理解をいただき、市政推進にご協力を賜りたいと存じます。

わが国の経済は、第二次石油危機の影響により深刻な長期的な不況に見舞われておりますが、景気の回復は依然として見通し得ない状況にあり、いまその余韻の続く中で迎えます昭和五十八年度は、国家財政におきましても大巾な収支不均衡状態に陥っているところで、未曾有の財政危機に直面しているものと思ふ次第でございます。



お年寄りの皆さんも元気いっぱい

政府は、財政の再建を強力に推進し、その対応力の回復を図ると

幸い市議会を始め、市民の皆様のご理解とご協力により一応の成

同時に、時代の要請に即応する行政の改革、合理化の措置を着実に実行することが緊急かつ重要な政務課題とされており、このことは地方公共団体にとりましても直ちに大きな影響を受けるものであり、わが阿久根市におきま

公約を基調に 事業を強力に推進

でも例外でなく、特に財政の面では地方税の伸びなやみ、地方交付税の減収など財政対策は困難の度を深め、今後の財政運営については、ますます厳しい対応を迫られる状況にあります。

私は、就任以来「市民の心のふれ合う公正で均衡のとれた市政を執行する。」ことを施政の理念として掲げ、一方産業振興を始め市勢の浮揚発展の基本目標として、「陸と海の調和のとれた活力ある阿久根をつくる。」ことをめざして一層専心努力を続けて参りました。

果を挙げえたものと確信をいたすものであります。お陰をもちまして、さきに行われた市長選挙におきましては、皆様の温かい励ましと市民の大方のご支援により再び市政を担う榮譽を与えていただき誠に感謝の極みに存じますとともに、その責任の重大さに覚悟を新たにいたしているところでございます。

これから更に四年間皆様方とともに阿久根市の浮揚発展と市民福祉の向上の為に誠心誠意努力を続けて参る所存でございます。

市政の推進に当たりましては、



施政方針を発表する川畑市長

私が選挙に就任に当って公約いたしました事項を基調として真剣に取り組んでまいります。即ち人口の増加対策、市民所得の向上対策を二本の柱として、産業の振興、企業の誘致、道路交通網の整備、教育文化の振興、市民福祉の充実、生活環境の整備など諸施策を盛り込んで策定いたしました二十一世紀へつなげる阿久根市の指針としての「新阿久根市総合開発計画」に基づき、諸事業を強力に推進し

て参りたいと存じます。

また、昨年来行財政改革が国や県において進められておりますように、阿久根市においても行政、財政制度の抜本的見直しを図るため「行財政改善委員会」を設置し、検討を続けておりましたが、この程第一次報告を受けました。その内容は、当面の措置と長期にわたる計画的な対策を要するものとあり、当面実施出来るものから逐次実行に移して参りたいと思っております。そして、新しい時代に対応する能率で効果的な行財政の運営に努めていきたいと思ふ次第でございます。

財源の確保と行政サービスの向上

以上の認識のうえに立って、昭和五十八年度の予算の編成に当たっては、積極的な財源の確保と行財政の効率化を図ることを最重要点としながら、行政サービスの低下を来さないよう充分配慮してまいり所存でございますが、昭和五十八年度は地方選挙の年に当たりますので骨格予算として編成いたしました。しかしながら、国県の計画との関連で継続事業や補助事業で早期発注の必要があるもの、或いはどうしても前期の計画に集めておかなければ年度内実施が難

かしいものなどについては、当初予算に計上して事業の推進を図っていきたくと考えております。

次に昭和五十八年度予算を編成するに当たり盛り込まれた主な施策と、今後肉付けをいたします主な内容について申し上げます。

先ず、産業の振興から申し上げますが、農業の振興につきましても、農畜産物輸入の自由化、水田

農道、用排水路も整備

「いこいの森」整備も最終年度へ

三年目を迎えました農村総合整備計画に基づくモデル事業は、農

利用再編対策など農業をとりまく環境はむずかしい課題が多く、誠に厳しい状況におかれていることに変わりはありませんが、地域の特性を生かした農業、中核農家の育成、後継者対策の強化、農地の高度利用や構造改善事業等を推進し、問題点の解決に努力いたしますが、併せて農家自らが足腰の強い経営体質に脱皮して経営の合理

化が図られるよう促進して参りたいと考えます。

また、阿久根市の主幹作目である豆類の連作障害対策や、温州みかん園の転作対策の事業も引き続き実施いたしますが、昨年実施して好評を得ました文目品質向上対策事業も継続して推進したいと思っております。

基礎整備を推進して参ります。

また、県代行による林道阿久根中央線についても事業の促進を図るよう努力したいと存じます。このほか「市民いこいの森」整備事業も本年度が最終年度に当たりますので管理棟を建設し、案内施設などを設置する予定であります。

築いそ、魚礁投入「育てる漁業」も

次に水産業につきましては、四十ノに及ぶ海岸線沿いに阿久根漁港を中心に漁港、港灣が点在し、県下でも有数の沿岸漁業基地として位置づけられ、水揚げも年々増加の傾向にあり、今や県下第二の水揚げを誇るまでに伸びてきておりますが、今後一育てる漁業」として外海域放流パイロット事業も実施し、また、築いそ、魚礁設置なども推進して参る所存でございます。



農道も着々と整備されます。

大川く馬見塚農免道



漁港、港湾の整備も継続 「観光と物産展」で阿久根をPR

一方、漁業の基盤整備といわれる港の整備につきましても、昨年、第七次漁港整備計画の中で採択された阿久根漁港の修築事業を着手いたしました。本年も継続して事業の促進を図ります。このほか、臨本漁港の改修、左洞、牛之浜各漁港の局部改良、西海整備として高之口港の改修事業、大連、小瀬港の局部改良事業も引き続き実施いたす考えでございます。

漁工業につきましては、市内の工業、商業の殆んどが需細の部類に入り、しかも近年の景気の低迷によりその経営は極めて厳しいものがあると思われまますが、経営者、商工会議所、行政が一体となって知恵を出し合い、企業活動の促進、時代に適応する合理化、経営の近代化を図らなければならないと存じます。

また、物産展も各地において好評を得ておりますので、これを「物理と観光展」と発展的に拡充

県下二番目の水揚高を誇る阿久根漁港、第七次整備計画も始まり、市場には活気があふれる

し、開催箇所もふやし、阿久根の観光と特産品のPRに努めたいと



里道整備も順調……佐湯村中線

空港への道路も 本年度着工へ

国、県道につきましても、関係機関に積極的にその整備改良について

と、国道三八九号が近く臨本上原まで供用を開始いたしますので、残されました国道三号までの区間の早期完成に力を注いで参りたいと考えます。

県道では、対空港アクセスとしての阿久根東郷線の開通を県に陳情いたしておりましたが、五十八年度着工の運びになりましたので、今後更に早期完成の促進を働きかけていく所存でございます。

次は、都市計画についてであります。鶴見地区の区画整理事業が五十七年度をもって完成いたしました。清算事務を残すのみとなっております。五十八年度は、長期的観点に立脚した市街地形成を推進するため、更に洞地区について計画を策定し、推進を図って参りたいと考えます。

また、市民いこの場としての公園整備は、アスレチックと一体

思う次第でございます。

五十八年度

舗装八千四百メートル

改良四千六百メートル実施

次は、土木事業関係でございます

ですが、先ず市道から申しあげます。市道整備四ヶ年計画に基づき、市道の改良整備に鋭意努力をいたしてまいりましたが、住家のある区域については大方舗装は行き渡ったのではないかと思われます。今後はこの残された部分の舗装を急ぎ、なお改良に力点をおいて参りたいと思っております。

五十八年度計画では、舗装八千四百八十五メートル、改良四千六百二十メートルを予定しておりますが、これが完成しますと総延長三百三十三メートルのうち改良率三六・八％、舗装率八九・七％になる見込みでございます。

このほか、里道整備事業や道路の維持修繕も市民生活に直結した事業として一層キメ細かく推進して参りたいと思っております。

また、同じく生活関連事業として春畑排水路等の環境整備も実施したいと思っております。

となった効果を發揮させるため、戸柱公園の整備と児童公園も新たに計画をいたしているところであります。

上野都市下水道は、鉄道の横断のかかりで国鉄の委託工事として進めてまいりましたが、昭和五十八年度は、国道の横断まで完成をいたす予定でございます。

住宅行政につきましては、市民の住宅事業は依然として不足をしているという実情であり、今後県営住宅の誘致もあわせて市営住宅も建設し、市民の住宅不足の解消に努めて参ります。



上野都市下水道も工事が進む

「夜間輪番制」で医療体制を定着 清掃業務を充実、環境美化を図る

次に民生関係について申しあげます。

市民の健康づくりの推進のため保健センターを中心にして各種保健サービスを精力的に実施しておりますが、本年度は、老人保健法の施行に伴い、四十歳以上に対する保健事業を実施いたします。健康診査、ガン検診、健康手帳の交付、地区及び家庭を対象とする訪問指導などが主な内容でございます。

また、従来医師会では日曜当番

め、市民の生活環境の清潔、美化に努めたいと思ひます。

総合運動公園の マスタープラン策定

消防の充実につきましては、組織の整備強化、機械器具の近代化、団員の待遇改善など力を注いで参りましたが、昨年金分団の機動化、ハシゴ車の配備などにより一応の目標は達せられたものと考えますが、引き続き防火水槽や消火栓の設置など消防力の強化に努めて参ります。

次に教育の振興につきまして、国の未来への展望をもって学校教育、家庭教育、社会教育一体となつて考えていかなければならない問題かと思われまふ。中でも学校教育は二十一世紀を担う青少年の健全育成の場として重要であり、教育環境の改善に最大の努力を払う所存でございます。

従来も計画的に各校舎、屋体、プールなど施設の整備を図つて参りましたが、近い将来鉄筋化率に於いても県平均の水準に達するものと思われまふ。

五十八年度は、騎本小学校の危険校舎の改築と、同久根中学校に柔剣道場を建設することにいたしました。また、青少年が協調と連

帯の精神を養い、国際的視野に立つて豊かな人間性を培うための事業も実施していきたく思ひます。

このほか、青年研修の場としての「青年の家」や、市民が先人の歴史に学び、後世への文化遺産伝承のための「郷土資料館」を整備いたします。

また、近年市民のレクリエーション・スポーツ活動の意欲が年々盛んになりつつあります。これに対応して施設整備の整備に努力いたしますが、五十八年度は総合運動公園についてのマスタープランの策定をいたし、スポーツ・レクセンターとしての建設を軌道に乗せて参りたいと存じます。

昨年BアンドG財団による海洋

センターの設置がなされ、既に体育館、プールが市民の利用に供され喜ばれている処であります。本年は、五色浜に造成いたしました用地に駐車場を建設し、ヨット、カッターなどを配置して青少年の心身鍛錬の場として活用いたし、既存の運動施設と有機的に結合、スポーツの振興を図っていきたくと考える次第でございます。

一般的事項として長年の懸案でありますところの阿久根野母時間カーフェリーの就航につきましては長崎側児島側一体となつて、再度経済効果、流通状況など経済調査を行い、就航について調査をし、何らかの目途を見出したいものと考えます。

市長以下全職員一体 となり市政を推進

以上施政の方針について所信を申し述べましたが、これらの施策の実現につきましては、市長以下全職員が一体となり、力を合わせ

てこの厳しい時代の財政危機を克服し、市民の負担に配慮、市民の福祉の向上のため最善の努力を尽くしてまいる所存でございます。

何とぞ議會を始め、市民の皆様のご理解をいただき積極的なご協力を賜りますようお願い申しあげ私の施政の方針といたします。

期限内納入にご協力を

四月は固定資産税(一期)、軽自動車税(全期)の納期です。期限内納入にご協力ください。

一般会計
予算

58億8,441万円 (骨格)

前年当初に比べ19%の減

青年の家 郷土資料館を建設

体育館等の照明使用料条例も議決

第1回
定例市議会

第一回阿久根市定例市議会は、三月十日から二十八日までの十九日間の会期で開かれ、議案三十九件、同意一件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

このなかで、昭和五十八年度一般会計予算には五十八億八千四百四十一万二千円が計上されました。この予算は昨年の当初に比べ、約十三億八千九百万円、十九%の減ですが、これは四月の統一地方選挙などを控えた骨格で、本格的には六月予算で盛り込むことになっています。ここに議決された議案と多額の内容について紹介します。

市有施設整備 基金条例も設置

第一回定例市議会で審議可決された議案は三十九件で、主なものでは高之口港の改修工事費の追加に伴う請負契約の変更と、大瀬港の七十坪の物揚場建設に伴う、公有水面埋立免許出願について議会の議決を求めたもの。

農用地利用増進法による所有権移転等の登記を市が委託する場合の手数料の額を定めたもの。
将来阿久根市が大型の公共施設を建設したり、公共用地を購入する際の経費を充てるための阿久根市有施設整備基金条例の設置。

市道の占用料徴収条例の一部も改正されました。

西日の春畑団地と大川の牛之浜に建設された市営住宅の設置と家賃の管理条例の審議で、これにより両住宅とも「二万二千二百円」の家賃となります。

国民宿舎使用料 も若干引き上げ

国民宿舎の使用料の一部改正も審議されました。これにより大人児童の一泊二食付宿泊料がそれぞれ九百円上がり、大人「四千八百円」、児童が「四千三百円」に。会場、休憩使用料についてもわず

かですが引き上げました。

阿久根市民体育館、阿久根勤労者体育センター、BアンドG財団海洋センターの管理条例も一部改正が行われ、これまで体育館を使用する体育団体等については使用料を免除していましたが、今回、利用者は受益者負担の立場から夜間の照明使用料についてだけ半額負担してもらうことにしました。また市立学校の施設を利用する場

市民一人当たり十九万円の予算 依然国や県に頼る財源

同意一件は、人権擁護委員の候補者に、市内被留の宮内正美氏(宮内)を推薦することに同意したものです。このほか、昭和五十七年度阿久根市一般会計補正予算、各特別会計補正予算の議案で、一般会計補正予算には繰入歳出に五億七千六百七十四万円が追加され、昭和五十八年度の予算は八十七億三千五百四十四万円となりました。
昭和五十八年度一般会計予算、

台も同様となります。

二月一日から施行された老人保健法に伴う重度心身障害者医療費助成条例の一部も改正され、老人保健法で一部有料となる六十五歳以上の重度心身障害者についてもこれまでどおり一部負担金については助成します。父子及び母子医療費、乳幼児医療費助成については一部負担金「三千円」を控除した額を助成するほか、はり、きゅう療術料についても老人保健法で医療給付が受けられるようになっていきます。

教育公務員の服務の宣誓に関する条例、市職員の定数条例、脳本保育所の定員条例改正なども審議可決されました。

各特別会計予算、水道事業会計についても審議され可決されました。

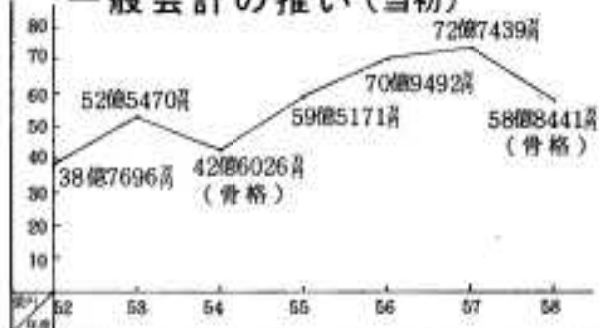
一般会計予算の内容については見てみますと、歳入では市税が六、六%とやや伸びたものの依然国や県の交付税や支出金にたよるところが多く、自主財源は全体の三二%となつています。歳出では民生費が三一%、土木費は十二%となつており、市民一人当たり十九万六千四百七十七円の予算となるようです。

自主財源
18億8,031万円
依存財源
40億409万円

市民一人当り
19万円の予算



一般会計の推い(当初)



58億8千万円はこう使います



総務費では、マイクロスバス購入費三百二十万円も予算化しました。長崎県野母崎とのフェリー就航について、長崎県野母崎町、阿久根市、会社で経済調査を実施する負担金百万円も計上し、就航実現に向けて高道などの経済調査が始まります。

健康と福祉の増進
老人福祉費では、老人ホーム入所者の措置費一億六千七百万円。老人保健医療特別会計への繰入金六千七百七十七万円。ゲートボール大会賞品代、敬老の日記念品代、結婚五十周年記念経費などにも従来どおり予算を計上しました。

産業の振興
骨格予算のため、農道の整備や各種の補助金等についての肉付けは六月予算で盛り込むことになっていますが、主なものとして農業振興費では、振興資金の利子補給三百七十七万円。畜産関係では、肉用牛養育導入資金貸付金四千六百万円を予算計上、畜産の振興を図ります。

清掃車の購入
チリ集収業務を円滑に行うため新しく清掃車を購入、市街地以外の地域についても週一回の集収を計画し、これに対応します。

健康と福祉の増進
総務費では、マイクロスバス購入費三百二十万円も予算化しました。長崎県野母崎とのフェリー就航について、長崎県野母崎町、阿久根市、会社で経済調査を実施する負担金百万円も計上し、就航実現に向けて高道などの経済調査が始まります。

健康と福祉の増進
老人福祉費では、老人ホーム入所者の措置費一億六千七百万円。老人保健医療特別会計への繰入金六千七百七十七万円。ゲートボール大会賞品代、敬老の日記念品代、結婚五十周年記念経費などにも従来どおり予算を計上しました。



健康と福祉の増進
老人福祉費では、老人ホーム入所者の措置費一億六千七百万円。老人保健医療特別会計への繰入金六千七百七十七万円。ゲートボール大会賞品代、敬老の日記念品代、結婚五十周年記念経費などにも従来どおり予算を計上しました。

健康と福祉の増進
老人福祉費では、老人ホーム入所者の措置費一億六千七百万円。老人保健医療特別会計への繰入金六千七百七十七万円。ゲートボール大会賞品代、敬老の日記念品代、結婚五十周年記念経費などにも従来どおり予算を計上しました。

健康と福祉の増進
老人福祉費では、老人ホーム入所者の措置費一億六千七百万円。老人保健医療特別会計への繰入金六千七百七十七万円。ゲートボール大会賞品代、敬老の日記念品代、結婚五十周年記念経費などにも従来どおり予算を計上しました。

健康と福祉の増進
老人福祉費では、老人ホーム入所者の措置費一億六千七百万円。老人保健医療特別会計への繰入金六千七百七十七万円。ゲートボール大会賞品代、敬老の日記念品代、結婚五十周年記念経費などにも従来どおり予算を計上しました。

健康と福祉の増進
老人福祉費では、老人ホーム入所者の措置費一億六千七百万円。老人保健医療特別会計への繰入金六千七百七十七万円。ゲートボール大会賞品代、敬老の日記念品代、結婚五十周年記念経費などにも従来どおり予算を計上しました。

交通災害共済

予算総額は716万円で、歳入の85%は共済会費。歳出のほとんどは見舞金の562万円です。

国民健康保険

事業勘定の歳入歳出予算の総額は16億8,720万円で、歳入の主なもの健康保険税5億8,355万円。国庫支出金10億9,797万円。歳出のほとんどが保険給付費。

大川診療所の直営診療施設勘定の予算総額は歳入歳出2,997万円で、歳入では外来収入、歳出では施設管理費が主なものです。

歳入歳出予算は12億1,934万円で、歳入では医療費交付金8億5,136万円。国庫支出金および補助金など。歳出は医療扶助費12億423万円。療養費などが主なものです。

老人保健医療

簡易水道

歳入歳出はそれぞれ3,326万円で、歳入は水道使用料、手数料が主で、歳出は11地区簡易水道の公債費などとなっています。

国民宿舎

予算総額は2億5,820万円。歳入の98%は営業収入。歳出の内容は光熱水費や材料費、委託料、公債費などです。

食肉センター

予算総額は歳入歳出それぞれ1億534万円。歳入の主なものは使用料1億475万円。歳出は電気料、水道料などの需用費、廃棄物処理業務等の委託料、公債費です。

冷蔵庫

歳入歳出予算は1,426万円で、歳入は冷蔵庫使用料、歳出は光熱水費などの管理費となっています。

水道事業会計

収益的収入は2億1,566万円で、水道料金や給水費担金が主なもので、支出は2億2,146万円で、水源地の電気料、量水器修繕料、配水管の修繕料、減価償却費などです。

資本的収入及び支出のうち収入は2,160万円で、上水道整備、企業債が主なもので、支出は5,084万円、県道下東郷～阿久根線、折多小附近その他配水管布設工事4,030万円。大曲水源地送水ポンプ取替工事費などです。

大川・馬見塚農免道、折口・飛松海岸保全事業、折多地区のたん水防除事業などの負担金補助金九千三百二十九万円。
佐潟、遠見ヶ岡、倉津、高之口の国土調査を実施
国土調査費では、今年調査を実施する佐潟、遠見ヶ岡、倉津、高之口の五、平方キロの調査委託料など四千八百六十一万円を予算化しました。
三年目に入る農村総合整備モデル事業では六千四百九十二万円を予算化、桑原・城村中線ほか五地区の農道、集落道の改良や新設を行うほか水田上、山下馬場地区の排水路の整備を行うことになっています。また、土砂崩壊防止として瀬之浦船石の工事費も予算計上しました。



林業構造改善事業により改良された林道…白木川線

林業費関係では林道へのジャリ散布、作業道グレーダーの借上料も計上。大川市有林小兜倉線作業道三百以上の工事費も予算化、今年中の完成を目指します。
尻無分収造林整備の委託料も引き続き予算計上しました。
いこいの森には
総合案内施設を建設

林業構造改善事業も三年目を迎え、七千四百七十万円を予算化。五十六年、五十七年度と整備が進んできた市民いこいの森は、入口に総合案内施設を建設し、すべて整備が終ることになります。
このほか、仁床林道八百以上の開設や木生防線（大鹿）の作業道開設補助金、除間伐補助金などが主なものです。

稚ウニ20万個

今年も放流

水産業費では、引き続き二百万円の予算で稚ウニ二十万個の放流と漁業近代化資金利子補助補助などを計上し、漁業振興を図ります。漁港建設費として五千五百五十九万円を計上。佐潟漁港と牛之浜漁港の防護堤を建設します。このほ

かボーリング調査委託料などでした。
 土工観光費では、観光と物産展

関係の旅費、大島、臨本海水浴場の管理費、観光案内図の印刷代などが主なものです。

舗装率八九・七%を目指す 下木場には児童公園を設置



公共土木事業

黒之浜地区急傾斜地地盤工事を引き続き実施することにし、その負担金四百五十万円を計上、昭和六十年年度の完成を目標としています。
 港湾関係では、高之口、大鹿、小瀬港の局部改良工事費として一億九千六百七十八万円を予算計上し、高之口、大鹿港は港のしゅんせつ、物揚場の建設、小瀬港については護岸工事と物揚場の建設を予定し事業を進めます。

予算総額の十二・七%の土木費では、市道整備四ヶ年計画に基づいて積極的に新設、改良を進めます。今回予算に盛り込んだ主なものは、過疎対策事業で高之口、山下線など四線、臨時地方道整備事業では長迫線など四線、電源立地促進対策事業で中央線の改良、一般単独で深迫線、市単独で牧内桑原城線を改良舗装することにし、舗装率 八九・七%を目指します。
 交通安全対策としてガードレール、ロードミラーの設置工事費三百五十七万円も予算化しました。
 急傾斜地崩壊対策事業として南



整備が進む高之口港

都計調費の公園費では、下木場住宅内に新しく約五百平方メートル(百五坪)の児童公園を設置し、子どもたちに遊び場を提供します。また川岸公園、高松公園に給水施設も設置します。

市営住宅地内の舗装も進めます

昭和五十五年頃から始まった上野都市下水路事業は、現在下水路の国鉄横断の工事が進められていますが、本年度も工事委託料六千三百三十万円を予算計上し、国鉄の横断と国道の横断を本年度中に完成の予定です。
 住宅費では、市民の住宅不足の解消を図るため年次計画で住宅を

建設することになっています(六月予算に計上予定)。当初予算では市内住宅地内の道路舗装工事や、



教育の振興

大川、牛之浜、下木場住宅などの白アリ駆除委託料、修繕料を計上し、住宅の維持管理に努めます。
 料、漏水工事や床板張替工事費など。要保護、要保護児童、生徒の給食費、医療費、学用品費などの扶助費も予算計上しました。
 幼稚園就園奨励補助金八百六万円も予算化。
 社会教育費では、高齢者学校、成人学校等の講師謝金など二百六十三万円。青年の研修の場「青年の家」建設費も予算計上。戸柱の埋立て地内に鉄筋造り平屋の四百平方メートルの広さの青年の家を建設します。また、郷土の資料を一室に集めた郷土資料館を図書館を増築して併設する予算も盛り込みました。

各種大会の賞品、審判謝金も計上

スポーツ振興では、市内で行われる各種大会の賞品代や審判謝金、負担金など。
 施設費では、市民体育館、グラウンド、BアンドG海洋センターなどの管理委託料や光熱水費、修繕料が主なものでした。

市内小中学校の改築、補修を引き続き実施。教育環境を良くするほか、教育機材の充実を図ります。(協本小学校の改築と、阿久根中学校の柔剣道場建設は本年予算計上することになっています)
 教職員住宅を建設するための土地購入費も計上。
 小中学校費では、市内全学校の校舎修繕費や光熱水費、警備委託

飲酒運転 厳禁

飲んだら乗らない 乗るなら飲まない
 運転する人に酒をすすめない

昭和五十七年度も終了しました。五十七年度の最終予算総額は一般会計八十七億三千五百四十四万円、特別会計、水道事業会計で約二十九億円、総額約百十六億円となりました。このうち建設事業費に投資された予算は約三十億円、この予算で、市内の公共施設の整備も急ピッチで進みました。

公共施設も急ピッチで整備

写真で見える完成施設



大丸、遠見ヶ岡線…大丸から遠見ヶ岡に通じる道路で、市役所北側 68 m が完成。60年度までに全線完成予定。



住宅の建設…市民の住宅不足を解消するため、春畑団地に10戸、牛之浜団地に4戸住宅を建設。写真は牛之浜の住宅



茶円ヶ段橋…古くなった橋を 1,214 万円で架け替える。



折多小校舎…工事費一億三、六六〇万円で全面改装。近代的な学校になりました。

流水 長蔵 84 (波留) 前貞義

お祈りを
お祈りします

出生児	保護者	区名
倉津亜希美	明	(倉津)
加納 由香	益男	(弓木野)
下田代直子	秀人	(段)
松山 愛美	光男	(大尾)
馬見塚真希	啓一	(大川島)
松林 良裕	八男	(高之口)
倉田 佳美	秀美	(本町)
児玉 志保	春美	(浜)
大田美智子	重男	(波留)
上内田郁恵	政実	(陳之尾)
海平 義也	正信	(段)
下脇 圭介	克己	(波留)
瀬戸山静香	敏雄	(田代中)
富吉 正幸	嘉蔵	(遠見ヶ岡)
鳥飼 奈々	三司	(寺山)
小園亜希子	康二	(本町)
小谷 泉	哲朗	(上原)
山元 直美	正知	(深田)
野崎 沙織	一男	(黒之浜)
八郷 浩二	六男	(八郷)
石原 広樹	末広	(上原)
國川 恵志	昭司	(瀬之上)
竹原 尚宏	伸辰	(橋之東)
楠木 基樹	栄二	(瀬之上)
石川めぐみ	高信	(前野下)



誕生

おめでとう



赤瀬川排水路…赤瀬川地区民念願の排水路。延長1,320m、工事費1億540万円



阿久根市漁協貯水施設

水不足を解消、貯水能力一、一三四トン。



鶴川内中プール…昨年8月完成、25m5コース、アルミ製。



脇本保育所…市内公立で初めての鉄筋造り。総事業費7,355万円(年金積立金環元融資610万円)



赤瀬川本線舗装…県道阿久根、東郷線大曲から牧内四文字まで3.2キロをきれいに舗装。

馬場 泰蔵	春成 ミヲ	鮫島 利道	野崎 ツナ	濱口 イサ	今濱正之助	野崎 秋美	東園 十吉	落 進	知 時長	松木 新志	松木 香	松木 幸	野口 佐吉	長谷 清	奥平 清美	田上 十吉	河南 健蔵	巻木 政市	上村 宗雄	中野ヒトエ	尻無浜サヤ	尻無シヅエ	中西 スギ	中原 ツヨ	田島 栄吉	富吉 清助	和田 シモ	東園 為蔵	牛濱 久義	上園 洋子	田 重樹	若松ハツエ	植村 水俊
74	94	72	63	78	82	70	87	72	72	6	1	5	75	75	73	86	86	68	72	47	76	43	81	84	83	86	91	66	66	65	84	68	70
(瀬之下)	(脇馬場)	(深田)	(脇本浜)	(小瀬)	(高之口)	(大川島)	(田代下)	(段)	(段)	(段)	(段)	(段)	(段)	(長谷)	(大丸)	(上野)	(上野)	(的場)	(的場)	(的場)	(尻無下)	(尻無中)	(上野)	(宮原)	(波留)	(佐海)	(倉津)	(高之口)	(本町)	(新町)	(仲仁田)	(山馬場)	
サノ	子	子	重	正	国	ソ	ス	ミ	キ	キ	キ	キ	末	ノ	ツ	ク	ル	子	サ	古	道	義	信	子	雄	六	ヒ	栄	真	高	昭		



濁、高之口配水管布設…古くなった濁地区延長2,298mの配水管の布設替。4,780万円の事業費で完了。



市民いこいの森…56年度から58年度まで1億1,826万円を投入して整備。すでに展望休憩舎、便所、案内板など完成。



国道389号バイパス一部開通…このほど、扇本山仁田から下村までが開通。4月5日扇本大橋の渡りぞめが行われました。

阿久根市職員異動

四月一日付()は旧任

○印は保育所・児童館主任

- ▽大川保育所(西目保育所) ○江口光子▽西目保育所(鶴川内児童館) ○双津富子▽折多保育所(黒之浜児童館) ○西田幸子▽扇本保育所(折多保育所) ○西松美津子▽尻無児童館(大川保育所) ○若松多津子▽牛之浜児童館(尻無児童館) ○築地力オリ▽赤瀬川児童館(同) ○浜崎花子▽鶴川内児童館(牛之浜児童館) ○寺地タツ子▽瀬之浦児童館(扇本保育所)
- 今井恵美▽黒之浜児童館(瀬之浦児童館) ○松崎洋子▽扇本保育所(赤瀬川児童館) 宇都厚子▽教育委員会社会体育課(総務課) 花木伸宏

阿久根地区消防組合

新採用者

宮田武志 牧内昭徳 堀切潤一

前期技能検定試験

昭和五十八年度前期技能検定試験を次の要領で実施します。

これは、職業訓練法に基づいて技能を一定の基準で検定し、「技能士」の称号を与える国家検定試験です。

▽実施職種

造園、鉄工、板金、洋裁、建設



大漕集会施設…林業構造改善事業で昨年12月着工。このほど完成。工事費 947万円、112平方メートル。

体育館の使用

(勤労者体育センター、市民体育館、B&G体育館、小中学校屋体) **について照明料ががいらす**

これまで、市民の方々が体育を目的に市内の体育館(勤労者体育センター、市民体育館、B&G体育館、小中学校屋体)を使用する場合は、無料で体育館を開放していましたが、四月一日から照明施設を使用した場合に限り、次のとおり使用料を徴収することになりました。

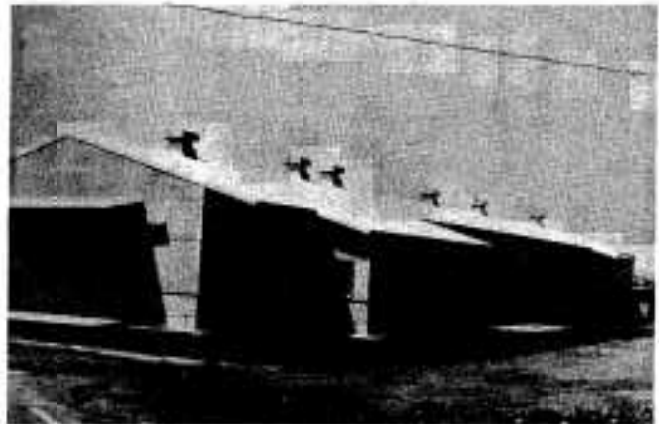
これは、多額になる電気料を受益者(使用する人たち)に一部負

施設名	徴収額
市民体育館	二時間
勤労者体育センター	三〇〇円
B&G体育館	二〇〇円
小中学校屋体	二〇〇円

担をお願いするもので、電気料実費相当額の2分の1の額となっております。

徴収の方法は、小中屋体は各学校で、体育館使用の場合は教育委員会社会体育課で使用と同時に納入ください。

スポーツ少年団等は免除します。詳しいことについては社会体育課まで。☎③1211内314へ



阿久根市農協 茶業の振興を図るため市内牧内に茶加工施設を 4,744万円で建設。



最近、市内の漁港に長期間使用されない古船や廃船などが放置してあるのが目につきます。漁港は



三笠町農協キウイ予冷库…事業費 8,290万円で桐野に設置。キウイ生産農家もこれで安心。

漁民の方々が有効に使用できるよう、県や市の管理条例によって常に管理されています。

このような古船などが放置してあると、船の出入等に支障をきたすほか、時には重大な船の事故を発生させる要因にもなりかねません。県や市ではこれらの船について除去を命じることも出来ませんが、港によっては所有者や占有者の確認ができない船等もあります。心当たりの方がいましたら、すみやかに処理をし、漁民が安心して港の使用ができるよう、ご協力をお願いします。

漁民の方々が有効に使用できるよう、県や市の管理条例によって常に管理されています。

このような古船などが放置してあると、船の出入等に支障をきたすほか、時には重大な船の事故を発生させる要因にもなりかねません。県や市ではこれらの船について除去を命じることも出来ませんが、港によっては所有者や占有者の確認ができない船等もあります。心当たりの方がいましたら、すみやかに処理をし、漁民が安心して港の使用ができるよう、ご協力をお願いします。

機械整備、左官、塗装、フラワー裝飾など三十三職種

▽受付期間

四月十五日(金)～二十六日(火)

▽受験申請書・受験案内は、市の都市計画課にあります。

▽問い合わせ先

☆県庁職業訓練課

☎〇九九二〇〇一〇一五

☆県職業能力開発協会

☎〇九九二〇〇三三四〇

鯉のぼりが

電線にふれないよう

ご注意下さい

さわらかな初夏の風物詩、鯉のぼりも電線の近くで泳がせると思われ感電事故につながりかねません。事故防止のため、次のようなことにご注意下さい。

●鯉のぼりは、電線から十分に離れた安全なところに立てて下さい。

●鯉のぼりのポールを立てる時、倒す時は、電線にふれないよう注意して下さい。

●万一、鯉のぼりが電線・電柱に引っかけた場合は、危険ですから自分で取らずに、屋敷の九州電力営業所へご連絡下さい。

「青少年育成」「税金徴収」など 意見、要望

市政モニター会議

市政モニター会議が三月十八日市役所で行われ、モニター十四人が出席。青少年の非行防止対策、税金の徴収の方法など市政全般に意見、要望が出ました。

市政モニターは、阿久根市がよりよい市政を推進するために設置しているもので、二十人の方々にお願いしています。

会議ではモニターから寄せられた通信の処理状況の報告のあと、さつそく意見交換に入りました。モニターから出された意見、要望で、青少年の健全育成については「県では『青少年育成の日』を定めているが、市民への育成の日のPRが不足していると思う」



市政全般について 意見、要望が出されたモニター会議

一人が漁業に従事

水産教室閉講

阿久根市の水産教室の開講式が三月二日、阿久根市漁協ホールで行われ、二十七人に修了証が贈られました。

閉講式では、川畑市長が「友情を大切に、水産教室で学んだことを今後の人生に生かしてください」と励まし、市からの記念品を贈りました。

市の水産教室は、昭和四十年開講。漁業後継者づくりがねらい。今年も昨年七月市内の三中学校から二十七人が入講し、これまで毎月一回航海術、調理、水産試験場

「非行が起されれば、やれ学校や家庭が悪いと騒ぐが、表面だけの非行ばかりに目を向け、内面的な指導に欠けている」。税金関係では「市民のなかには税金は年一回納めればよいと考えている人がいる、期限内納入のPRを強め、税金の滞納を少なく」「集合徴収の日に市職員の派遣を」など。

戸籍手数料が改正

四月一日から実施

種別	旧	新
戸籍の謄本又は抄本	一通二百円	一通三百円
除籍の謄本又は抄本	一通三百円	一通五百円
戸籍記載事項証明	一件 百円	一件 二百円
除籍記載事項証明	一件 二百円	一件 三百円
受理証明書	一通 百円	一通 二百円
届書等の閲覧	一件 百円	一件 二百円

戸籍法の改正によって、四月一日から戸籍手数料が変わりました。内容は次表のとおりです。

「がんばります」

二十二人が実社会に 社会に出る中学生を励ます会

今年中学校を卒業して実社会に出る中学生を励ます会が、三月十日市民会館で行われました。

今年も阿久根中、鶴川内中、三笠中から男子十一人女子十一人が県外や県内に就職したり家事に従事します。

会では赤木教育委員長が「社会は厳しいと思いますが、それを一歩一歩乗り越え、立派な社会人となるよう頑張ってください」と、と激励。阿久根中の中間るみ子さんと三笠中の跡上千津美さんが「自分の目標に向かい努力します」と決意を述べ、郷土の踊りのマスタ―や歌などで一日楽しく過ごしました。

毎月第三土曜日は 「青少年健全育成の日」

の視察など漁業知識を習得、修了生のうち跡上信幸君が地元の船に乗るほかは進学と就職です。

阿久根市の人口	
住民基本台帳人口と世帯数	
(4月1日現在)	
人口	29,780 (-253)
男	13,884 (-115)
女	15,896 (-138)
世帯数	9,650 (-17)

収集回数を増やします

ゴミの減量に 各家庭でもご協力を!



現在、市では年間約四千、のゴミを処理しています。その処理費は約七千万円にものぼり、一戸当りの処理費におおしみますと約七千円を使ったこととなります。

経費節約、省資源のためにも、新聞紙やダンボール、あき缶など再利用できるものは産品回収に、残飯などは埋めるなどして、ゴミの減量にご協力ください。

ゴミの収集日については区長さん方を通じ、連絡してあります。

また、四月から六月まで現在月一回実施していた収集区については二回実施し、さらに七月からは週二回の地区は従来通り収集、月二回の地区は週一回実施することになります。

図書館だより

今月の新刊

- ▽別れの日まで(曾野綾子他)▽
- ▽チョップちゃんが行くわよ(黒柳朝)▽
- ▽血ぬられた薔薇(高木彬光)▽
- ▽華やかな結婚(黒岩重吉)▽
- ▽火の降る日(宮内勝典)▽
- ▽沙霧秘話(佐々木丸美)▽
- ▽探偵物語(赤川次郎)▽
- ▽紅の捜査線(島田一男)▽
- ▽よろずや平四郎活人剣(上・中・下巻)(藤沢周平)▽
- ▽あばれ公子(山岡荘八)▽
- ▽殺人オンライン(長井彬)▽
- ▽青信の季節(青い性の巻)(宮島健夫)▽
- ▽江戸の暗国街(池波正太郎)▽
- ▽鏡の言葉(佐野洋)▽
- ▽小説三木武吉(戸川幸夫)▽
- ▽若者の墓場(大藪春彦)▽
- ▽わたしの茶の間(沢村貞子)▽
- ▽長島の幽法、王の幽法(花登藤)▽
- ▽鬼(西村寿行)▽
- ▽人間土光敏夫(東京書店編集部)▽
- ▽笑って死ねるか(宮内博一)

婦人週間

四月10〜16日

テーマ

あらゆる分野への
男女の共同参加

短歌

わが家には無きしきたりを身につけし嫁して二年の娘は遅しき

橋崎 幸

一斉に蛙鳴き出し鳴き止めば朝明するどく春雷ひかる

篠瀬 紀夫

音もなくひと日降りある雨に濡れ庭の梅の重たく揺るる

川畑 ヨツ

岩風呂に浸れば空も春潮も南紀州の朝の静けさ

河内 節子

阿久根短歌会

日々に通ひなれたる露路に今日沈丁花香ふ三月となる

森田伊佐子



折田 憲司 選

あくねのみんな ⑮



沙見の若宮さんと 黒之浜

今から約四三〇年前のこと。長島は野田の殿様が支配していました。



ある時、野田の殿様島津忠兼が黒之瀬戸を渡ろうとして、舟をこぎ出しては潮に流されこぎ出しては流されしていました。これを見ていた黒之浜の漁民は出漁をやめて、無事に沙見の港に送り届けてやりました。殿様はたいそう喜んだ。

「長島の唐腰より東の海域は黒之浜漁民の漁場として与える。」と言いました。

間もなくして政変が起き、忠兼は出水の殿様島津義虎に討たれ、非業の最期を遂げました。殿様白らの手討ちとあって、思兼の遺体は野ざらしにされています。

その後、手討ちの原因は長島氏の家来が仕組んだ計略であることが判りました。忠兼は智勇兼備の将として神と祭られることになり、旧出水郡内の各地に「若宮神社」が建てられました。

沙見の若宮神社の最初の祭典の日。黒之浜の漁民から代表者数名が参列することになり、予定通り出帆して沙見に着きました。ところが神社の場所がわかりません。

神社では定刻を過ぎたのでその内に見えるものと祭典を始めました。まず、神主が神前にお供えをしようと御齋を祭る開き戸を開けようとするが、どうしても開きません。そこへ黒之浜の代表が立派な鯛をさけて到着しました。すると、開き戸がひとりでに「ギーツ」と開きました。

そうして祭典は無事に終わりました。「沙見の若宮さんの祭りは、黒之浜漁民の代表が到着しないと始められない」と言われ、今まで欠かさずに代参を送っています。

市民のひろば



このページは、皆さんの参加によるひろばです。
皆さんの回りで起きたニュース、話題など、なんでも結構です。広報係へお寄せください。 ☎ ③1211内214

「一打席、十円」

チャリティマラソンソフトボール

六竜会

打席に入るたびに「ハイ、十円」、ユニークなチャリティマラソンソフトボール大会が三月六日、市の総合グラウンドで行われ、集まった一万四千二百二十円はさっそく市の社会福祉協議会に寄付されました。

この大会は市内の波蘭、OMG、甚野、サニース、ランナース、モンスターズで結成している六龍会が、結成五周年を記念し「何か社会に役立つことを」と実施。

グラウンドには六十人が集まり、これを二回に分け、時間を午前八時三十分から午後三時までの休みなしのソフトボール大会と決めた試合を進めました。選手は打順が回ってきたら審判の前で募金箱へお



打席に入る前 審判の前で「ハイ10円」

金を入れて打席に立つもので、一人で二十回も募金した方もあり多

くの金額になりました。ちなみに試合の方は三十三回まで回を重ねたそうです。

ワカメ一年分

塩付け

阿久根小六年生

給食に使うワカメは、自分たちで塩付けしよう。三月十五日、阿久根小学校の子どもたちが、旧阿久根漁協市場で塩付けの作業。一年分を保存しました。

作業に参加したのは六年生百六十八人。市場には漁協から贈られたワカメ五百kgが用意されました。

市場に着いた子どもたちは、塩付け作業の説明を聞いたあと、さ

一年の成果発表

にぎわった婦人の家まつり



三月十二・十三日、市の勤く婦人の家で、一回目の婦人の家祭りが行われ、講演や手芸、華道、料理などの展示、着物きつけ、舞踊などの発表会が盛大に催され、二日間多くの市民が訪れ、にぎわいました。

つそく作業開始。長さ約一メートルのワカメを葉とクキに分ける作業から。塩付けは初めての子どもたちは、慣れない手付きながらもテキパキと処理。葉をきれいに水洗。

最後は塩で充分もんで水を絞り、ポリタールに入れて作業を終了。約二時間かけて一年分のワカメを塩付けしました。



ていねいにワカメを葉とクキに分ける子どもたち

ハイ！元気だよ！



東 幸政ちゃん(9ヵ月)
市内鍋石 東 浩一さんの長男

地図とにらめっこ

市内オリエンテーリング大会

市内オリエンテーリング大会が三月二十日、総合グラウンド周辺で行われ、小中学生、一般、親子連れなど百三十人が参加、体力づくりに汗を流しました。

オリエンテーリングは、地図とコンパスを使い、原野に設置してあるチェックポイント(目印)を

探し、なるべく早い時間にゴールする競技です。
この日のコースは、総合グラウンドを出て、阿久根農校正面を通り、大尾の区内をぬけ、牧内農免道、B&G海洋センターを経て、グラウンドに帰る小中一般五・二・一、親子は四・八・一。午前十時からスタート。参加者は地図とにらめっこしながらポイントを探し、春の一日頑張っていました。

消防ミニニュース
(一)は一月から三月
三月の大災発生数 3(5)
救急車出動回数 58(102)

毎月第二月曜日は
交通事故相談日
市民相談室

「学校をきれいにしてね」

蓮の実園 阿小へぞうきん贈る



ぞうきんを持って学校へ

市内甚野の盲聾老人ホーム「蓮の実園」のお年寄りたちが三月十五日、阿久根小学校を訪ね、

自分たちで縫ったぞうきんをプレゼント、このあと双方器楽の交換をしました。蓮の実園では、機能

回復と余暇利用をかね、ぞうきん作りをしており、出来たぞうきんはこれまでも市内の小中学校に贈り、喜ばれています。

この日は二十人のお年寄りが、マイクロバスに乗り阿久根小へ。講堂では器楽部員が出向かえました。教室や廊下をきれいにしてくださいます。代表が二百枚のぞうきんを贈りました。

児童会長の檀田洋美さんが「ピカピカにみえます」とお礼を述べ、器楽の交換に入り、蓮の実園が「人生は六十から」「星かげのワルツ」、阿久根小器楽部が「双頭の鷲の旗のもとに」「花笠音頭」など披露。お年寄りたちも拍手をたたいて楽しいひとときを過ごしました。

斉唱、朗読、遊戯

にがんばる

仲よし学級学芸会

市内の仲よし学級の学芸発表会が三月三日、阿久根小学校の講堂で行われ、子どもたちの元気な歌や遊戯が披露されました。

発表会には市内の六つの小中学



朗読を披露する三笠中の生徒

校と、授産所から五十人が参加。阿久根小の「しあわせつくり」の斉唱、三笠中の「木りゅうるるし」の朗読、西目小の「花の音頭」の遊戯など十八のプログラムに一生懸命頑張りました。会場にはお母さんや来賓多数も見学に参加し、拍手。また、一年間学んだ習字、絵、工作なども展示され、花を添えました。

行事催し物など
ごしごしお寄せ下さい

③1211内214

お知らせ



無料郵便はがきを
差しあげます

重度の身体障害者の方に

郵政省は重度の身体障害者(一級と二級)で、昭和五十八年三月三十一日現在、満六歳以上の方に身体障害者福祉強調運動にちなむ郵便はがきを一人二十枚無料で差しあげています。期間は五月三十一日までです。ご希望の方は印刷と身体障害者手帳を持って、お近くの郵便局へ申し出てください。詳しくはお近くの郵便局又は、市の福祉事務所まで。

給油所の

日曜当番店

- 五月八日 阿久根石油(阿久根港)
 - 十五日 南国産産 (阿久根)
 - 二十二日 阿久根石油 (阿久根)
 - 二十九日 マルハ商事 (阿久根)
- 阿久根市農協(被 留)

市議会議員選挙

四月十四日告示
四月二十四日投票日

納め忘れにご注意!

国民年金の保険料

四月は、昭和五十七年度分の国民年金保険料の最終納期月となっています。

国民年金には、老齢・通算者給年金のほか、国民年金の加入期間中に、不幸にして障害者になったり、一家の働き手であるご主人を亡くしたりしたとき支払われる障害年金、母子・単母子年金、遺児年金、葬儀年金等があり、安定した生活を送る支えとなっています。これらの給付は、事故が発生したときに、国民年金保険料が納められているかどうかで決定

働く婦人の家 利用の案内

(卓球、バトミントン)

相談、図書貸出……

働く婦人の家は、阿久根市内の婦人2人住、あるいは在勤2人などなでもご利用になれます。○団体で……各種会合、講習、運動、レクリエーションなど。

*申請書をお出しいただき(代表者の印鑑がいります)○個人で……談話、休息、運動

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。
ありがとうございます。(敬称略)
平貞義 若松和弘 山下嶽(新町)
中村ミチ子(東牧内) 松林裕臣
(柙) 大瀧林蔵(大瀧) 徳木寿子
宇都タカ子(大丸) 上村オサネ
(的場) 若松繁男(長迫) 野口ミチ子(渡瀬) 奥平武人(中屋敷)
野崎ソヨ(深田) 奥園長太郎(高之口) 落ミサヅ(大川島) 河南弘太郎(上野)

不用犬引き取り

四月二十日、二十八日 午前十時~十時半

場所 保健センター

編集後記



木々が元気な新芽を出し、ピカピカのランドセルを肩に、元気に登校する新一年生の初々しい姿が目に入り、四月がやってきました。

昭和五十八年度を迎えました。今月号は、一年間の阿久根市の台所を決めた、予算を中心にした紙面を組んで見ました。どこにどの予算が盛り込まれているか、勉強するのも大切なことかも知れません。それと、市民いこいの森がよくなりました。駐車場も出来、休憩所も設置され、樹木ではウグイスが鳴いています。どんどんご利用ください。広報あくねもよろしく。

昭和五十八年四月十日

鹿児島県阿久根市役所編集発行

保健だより

No. 16

昭和58年4月1日発行
阿久根市保健センター
☎ 3-3768

昭和58年度 阿久根市健康づくり実施計画

予 防 接 種				各 種 健 康 診 査 ・ 健 康 相 談					
種 別	期 別 (回数)	実 施 月	対 象 者	種 別	対 象 者	日 程 (実 施 月)			
定 期 予 防 接 種	急性灰白髄炎 (ポリオ) 〔小児マヒ予 防生ワクチ ン〕	上半期	5月	S57.2.16～ S58.2.15生まれ	母 子 保 健 事 業	妊婦健診	妊娠4ヶ月と7 ヶ月の妊婦	毎月第2木曜日 (午後)	
		下半期	11月	S57.8.16～ S58.8.15生まれ		母親教室	妊娠4ヶ月と7 ヶ月の初妊婦		
	百日せき ジフテリア 破傷風	1期 (3回)	1 ～ 3月	S56.1.1～ S56.12.31生まれ		3ヶ月児健診	生後3～4ヶ月 の乳児	毎月第3水曜日 (午後)	
		2期 (1回)	1月	S55.1.1～ S55.12.31生まれ		産婦健診	出産後3～4ヶ月 の産婦	毎月第3木曜日 (午前)	
	ジフテリア 破傷風	3期	2月	小学6年生		育児相談	希望者	毎月第3木曜日 (午後)	
	風しん	1回	9月	中学2年生女子		6ヶ月児健診	生後6～7ヶ月 の乳児	毎月第3木曜日 (午後)	
						麻疹 (はしか)	1回	9月	S56.3.2～ S57.3.1生まれ
臨時の 予防接種	日本脳炎	1回 (3歳児) 2回	5 ～ 6月	3歳児・4歳児 小学1年生と4年生 中学1年生と3年生	1歳6ヶ月児健診	1歳6ヶ月～ 1歳8ヶ月の幼児	5月、6月、7月、9月 10月、11月、12月		
	インフルエンザ	2回	10 ～ 12月	保育所・幼稚園・小 学校・中学校・高等 学校の児童生徒 (集団生活をしている者)	3歳児健診	S54.7.1～S55. 6.30生まれ			
結核予 防接種	B C G 〔ツベルクリ ン反応検査 をした者の うち判定が 陰性の者〕	1回	4月	小学1年生(全員) 小学2年生(1部) 中学1年生(全員) 中学2年生(1部)	成 人 病 予 防 事 業	総合 健診	胃がん検診	40歳以上の 一般住民	9月・10月
			6月	S57.1.1～ S57.12.31生まれ			一般診査		
	健康診査	一般診査	40歳以上の一般 住民	1月					
健康相談	40歳以上の一般 住民	保健センター 毎月第1火曜日 (午前中) 藤本地区 公民館 毎月第2金曜日 (午前中) 大川地区 公民館 毎月第2木曜日 (午前中)							
健康教育	40歳以上の一般 住民	随時							
乳房検診	30歳以上の婦人	11月							

とじて保管しましょう

すすんで検診を受け、自分の健康は自分で守りましょう。

乳ガンに

かかりやすい人

乳ガンは月経に異常のある人、お産をしたことがない人、晩婚の人、閉経年齢の高い人、授乳を制限した人などに多く出ています。乳ガンのしこりは硬く、表面が平滑でなく、境が不明瞭であったり、動きが悪かったり、形も不正で、皮膚の表面に凹み等を示すことがあったり、時には乳頭の近くに治りにくい赤いただれが出来たりすることがありますが、しこりが感じられないときや以上のようでないこともあります。

乳ガンの初めは全身的に何も症状を示しませんし、痛みもほとんどありません。そこで乳ガンは出来るだけ早く発見することが大切になります。それには自己検診法をするのが何よりです。これを二十歳代からやる習慣をつけることが望ましいのです。この方法は簡単ですが、これについては、一度専門の医師に聞くのがよいと思います。鏡の前で左右の乳を比べよく観察したあと、仰向けに寝て手で乳房やわきの下を調べ、しこりや異常の有無をみます。また乳首から何か分泌物や血液が出るときも注意します。もし異常を発見したら、すぐ医師に診てもらいましょう。

5月、6月 健診計画表

実施日	受付時間	場 所	内 容	対 象 者
5月4日(水)	9:30~11:00	保健センター	健康相談(血圧測定)	希望者
5月10日(火)	13:00~13:30	"	1歳6ヶ月児健診	56.8.15~9.14生まれ
5月11日(水)	"	"	妊婦健診教室(産婦健診)	58年8月までと58年11月以降の出産予定者
5月12日(木)	10:00~11:00	大川地区公民館	健康相談(血圧測定)	希望者
5月13日(金)	"	藤本地区公民館	"	"
"	13:00~13:30	保健センター	3歳児健診	54.7.1~8.14生まれ
5月17日(火)	13:00~15:00	"	むし歯予防教室(フッ素塗布)	歯科健診終了者
5月18日(水)	13:00~13:30	"	3ヶ月児健診(産婦健診)	58.1.15~2.14生まれ
5月19日(木)	9:30~11:00	"	育児相談	希望者
"	13:00~13:30	"	6ヶ月児健診	57.9.1~10.14生まれ
6月7日(火)	9:30~11:00	"	健康相談(血圧測定)	希望者
6月8日(水)	13:00~13:30	"	妊婦健診	58年9月までと58年12月以降の出産予定者
6月9日(木)	10:00~11:00	大川地区公民館	健康相談(血圧測定)	希望者
6月10日(金)	"	藤本地区公民館	"	"
"	13:00~13:30	保健センター	3歳児健診	54.8.15~9.30生まれ
6月14日(火)	"	"	1歳6ヶ月児健診	56.9.15~11.14生まれ
6月15日(水)	"	"	3ヶ月児健診(産婦健診)	58.2.15~3.14生まれ
6月16日(木)	9:30~11:00	"	育児相談	希望者
"	13:00~13:30	"	6ヶ月児健診	57.10.15~12.14生まれ
6月21日(火)	13:00~15:00	"	むし歯予防教室(フッ素塗布)	歯科健診終了者

※都合により日程を変更する場合があります。



献血

- ◎期日 五月二十七日(金曜日)
- ◎実施場所及び時間
- ▼市役所玄関前
- ▼午前九時三十分から十二時まで
- ▼阿久根市商協広場(新港)
- ▼午後一時三十分から二時三十分まで
- ▼中級ニット
- ▼午後三時から四時まで

食事がすんだら
歯をみがこう
元気なよい子は
歯がじょうぶ
ごはんのあとに一日3回
クルリ、クルリ、
ブク、ブク
(出水郡歯科医師会)

日曜在宅医のお知らせ

日曜地区	5月1日(日)	5月3日(憲法記念日)	5月5日(子供の日)	5月8日(日)	5月15日(日)	5月22日(日)	5月29日(日)	6月5日(日)	6月12日(日)	6月19日(日)	6月26日(日)
阿久根	阿久根内科医院 2-0578	上園医院 3-1055	堀切産婦人科 2-0263	大塚眼科 2-0306	筒井耳鼻咽喉科 2-0040	阿久根内科医院 2-0578	上園医院 3-1055	堀切産婦人科 2-0263	筒井耳鼻咽喉科 2-0040	大塚眼科 2-0306	阿久根内科医院 2-0578
	山田医院 2-0420	田中外科医院 3-0553	北園医院 2-0016	喜多医院 2-0038	内山病院 3-1551	林胃腸科外科 3-3639	山田医院 2-0420	田中外科医院 3-0553	北園医院 2-0016	喜多医院 2-0038	内山病院 3-1551
藤本	辰之上医院 5-2600	黒木外科医院 5-0200	平医院 5-2626	石原医院 5-0045	辰之上医院 5-2600	黒木外科医院 5-0200	平医院 5-2626	石原医院 5-0045	辰之上医院 5-2600	黒木外科医院 5-0200	平医院 5-2626

◎ 午前9時から午後5時まで ただし急患のみ